

国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区基本計画 パブリックコメントの実施結果について

1. パブリックコメントの実施の主旨

このパブリックコメントは、国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区基本計画検討委員会での議論をもとにまとめられた基本計画案について、広く国民一般からのご意見をうかがい、基本計画策定に反映させるものです。

2. 意見募集対象

「キトラ古墳周辺地区基本計画案について」(添付リーフレット参照)

3. 募集期間

平成16年12月24日(金)～平成17年1月24日(月)の約1ヶ月間

4. 募集方法

リーフレットによる募集

基本計画案および質問を掲載したリーフレットを以下の方法で配布した後、備付のはがき、FAX、電子メールによる回収を行いました。

・ 村民配布

明日香村広報誌(平成16年12月24日配布版)に折込し村全戸へ配布

・ 一般配布

以下の施設のちらし配布コーナーへ設置

- ・ 行政施設関連：奈良県行政情報コーナー(1,000)、国営飛鳥歴史公園館(900)、全国15箇所の国営公園内情報コーナー(各500)
- ・ 学習施設関連：奈良県立橿原考古学研究所附属博物館(300)、奈良県立万葉文化館(300)、飛鳥資料館(300)、明日香民俗資料館(300)、明日香村埋蔵文化財展示室(300)、藤原宮跡発掘調査部資料室(300)、祝戸荘(300)、あすかびとの館(300)、高松塚壁画館(300)、明日香村観光会館(300)
- ・ 鉄道関連：近鉄飛鳥駅(500)、壺阪山駅(500)、岡寺駅(500)、橿原神宮前駅(500)、大和八木駅(500)、西大寺駅(500)

国営飛鳥歴史公園ホームページによる募集

国営飛鳥歴史公園のホームページ(<http://www.asuka-park.gr.jp>)内で基本計画案および質問を掲載し、ホームページ上で直接意見回収を行ないました。

5. 単純集計結果

(表中、■:回答数が最も多い □:回答数が2番目に多い □:特徴的な傾向を示した箇所、とします。)

本アンケートでは、リーフレットとホームページをあわせ、103 通の貴重なご意見が寄せられました。

回答者の属性をみると、奈良県内、次いで大阪府からの回答が多く、飛鳥公園への来訪頻度も高い方を中心に回答が集まりました。また、50代、60代の回答者が多く、両世代で半数以上を占めています。

回収数

区分	回答数
リーフレット	100
ホームページ	3
計	103

回答者の属性

回答者の年代

世代	回答数	%
10代	1	1.0
20代	9	8.7
30代	8	7.8
40代	15	14.6
50代	33	32.0
60代	20	19.4
70代以上	15	14.6
無効・無回答	2	1.9
計	103	100.0

回答者の住所

住所	回答数	%
埼玉	1	1.0
東京	8	7.8
千葉	1	1.0
神奈川	1	1.0
静岡	1	1.0
岐阜	5	4.9
愛知	3	2.9
三重	1	1.0
京都	7	6.8
大阪	14	13.6
奈良	45	43.7
和歌山	1	1.0
兵庫	4	3.9
広島	2	1.9
福岡	4	3.9
佐賀	1	1.0
無効・無回答	4	3.9
計	103	100.0

回答者の飛鳥公園来訪頻度

来訪頻度	回答数	%
月に1回以上	23	22.3
年に数回程度	27	26.2
年に1回程度	12	11.7
数年に1回程度	17	16.5
行ったことがない	16	15.5
無効・無回答	8	7.8
計	103	100.0

Q1 キトラ古墳周辺地区の整備の基本方針についてどう思われますか？それぞれについて5段階で評価してください。

<Q-1回答>

			大変良い	良い	普通	あまり良くない	良くない	無効 無回答	計
Q1 -	キトラ古墳の保全整備計画と連携し、人々に感動を与える古墳周辺環境の整備を図る	回答数	50	20	10	11	10	2	103
		%	48.5	19.4	9.7	10.7	9.7	1.9	100.0
Q1 -	キトラ古墳の解説を通じ、飛鳥の歴史に関する情報発信・学習機能の提供を図る	回答数	45	20	6	13	6	13	103
		%	43.7	19.4	5.8	12.6	5.8	12.6	100.0
Q1 -	飛鳥の歴史的風土を味わいながらゆったりと過ごせる公園空間の整備を図る	回答数	38	24	14	6	9	12	103
		%	36.9	23.3	13.6	5.8	8.7	11.7	100.0
Q1 -	質の高い利便性・サービスの提供及び新しい維持管理手法の導入を図る	回答数	29	25	23	9	14	3	103
		%	28.2	24.3	22.3	8.7	13.6	2.9	100.0

<コメント>

Q1- 「古墳周辺環境の整備」と Q1- 「飛鳥の歴史に関する情報発信・学習機能」への関心が高く、キトラ古墳の保存と解説に関連した基本方針が評価されています。
一方で、Q1- 「利便性・サービスの提供と新しい維持管理手法の導入」に対しては評価がわかれており、「良くない」という評価も多くなっています。

Q2 キトラ古墳周辺地区にはどのような施設が必要だと考えますか？それぞれについて5段階で評価してください。

<Q-2 回答>

		ぜひ必要	必要	どちらでもよい	あまり必要ない	必要ない	無効無回答	計	
Q2 -	キトラ古墳の外観を鑑賞するための広場	回答数	42	27	9	14	10	1	103
		%	40.8	26.2	8.7	13.6	9.7	1.0	100.0
Q2 -	キトラ古墳をより詳しく知するための屋内型展示施設	回答数	50	24	11	4	12	2	103
		%	48.5	23.3	10.7	3.9	11.7	1.9	100.0
Q2 -	屋外での体験学習やイベントの開催がおこなわれる広場	回答数	16	34	23	10	16	4	103
		%	15.5	33.0	22.3	9.7	15.5	3.9	100.0
Q2 -	歴史的風土の保全を目的とした来園者と地域住民が参加できる農業体験フィールド	回答数	19	28	22	13	19	2	103
		%	18.4	27.2	21.4	12.6	18.4	1.9	100.0
Q2 -	当時の技術や知識を学ぶことができる体験工房	回答数	25	34	15	11	17	1	103
		%	24.3	33.0	14.6	10.7	16.5	1.0	100.0
Q2 -	展示解説の補助や維持管理作業など来園者と地域住民が公園づくりに参加できる拠点施設	回答数	27	31	20	10	13	2	103
		%	26.2	30.1	19.4	9.7	12.6	1.9	100.0

<コメント>

Q2- 「屋内型展示施設」に対する評価が最も高く、キトラ古墳の詳細な古墳解説について関心が高いことがうかがえます。
 また、Q2- 「イベントの開催がおこなわれる広場」及びQ2- 「農業体験フィールド」に対する評価が他と比べて低く、Q2- 「農業体験フィールド」については「あまり必要ない」、「必要ない」をあわせると30%程度となっています。

6. 自由意見について

1) 導入施設に関するご意見について

「キトラ古墳周辺地区で必要と思われる施設」についての質問では、以下のご意見が寄せられました。

歴史文化の展示・解説に関するご意見（34件）

キトラ古墳を取り巻く歴史文化の展示方法や展示内容についてご意見をいただきました。

ご提案頂いた様々な技術を駆使し出来るだけ分かりやすい展示に致す所存です。この点に関しては事業着手後、各界の専門家による展示に係る委員会等を設置して検討をすすめる予定としております。

また、多数いただきましたキトラ古墳が築造された当時の東アジアの歴史や生活文化を体験できる施設を導入すべきという点に関しましては、今後の検討において十分配慮させていただきます。

歴史的風土の保存・創出に関するご意見（4件）

歴史的風土を理解し、守っていく環境教育への展開や古代の風景を彷彿させる演出を施すべき等のご意見をいただきました。

現在、国営飛鳥歴史公園がおこなっている環境教育プログラムのフィールドの一つとして活用していきます。また、最新の植物考古学等の知見を生かしながら万葉の時代をイメージできる植栽計画等を検討して参ります。

サービス・便益施設等に関するご意見（19件）

休憩所、トイレ、移動手段、宿泊施設等でのご要望をいただきました。

質の高いサービスを提供すべく今後個々の施設設計を行っていきますが、宿泊施設に関しては祝戸地区の既存施設で対応することとしております。

キトラ古墳に関するご意見（9件）

壁画等キトラ古墳本体の実物展示、内部の観察、古墳成立の背景などの展示に関するご意見をいただきました。

キトラ古墳はキトラ古墳周辺地区計画地に立地していますし、その周辺も公園で整備いたしますが、古墳本体は特別史跡として文化庁が管理しております。また、古墳内部の損傷等が著しいため、ご承知の通り、現在一部の壁画を剥ぎ取り保存方法が検討されております。今後の保存展示方法等については文化庁の委員会で検討が行われているところであり、その結果を踏まえ、国営公園としてもできることがあれば協力してまいりたいと考えております。

導入施設に関するご意見と回答

区分	番号	ご意見の分類	ご意見への回答
歴史文化の展示解説に関するご意見	(1)	キトラ古墳の復元(3件)	体験学習館の詳細を検討する際の参考にさせていただきます。
	(2)	古墳の造成、他の古墳との比較、大陸とのつながり、当時の思想や哲学等に関する解説(12件)	
	(3)	映像、設備等の情報伝達手段(4件)	
	(4)	キトラにとらわれない幅広い飛鳥の歴史、文化、大陸とのつながり又は自然を展示する別途の施設(10件)	新たな施設を併設することは公園のスケールから見て難しいと考えますが、キトラ古墳に関連する展示等は体験学習館や体験工房の詳細を検討する際の参考にさせていただきます。飛鳥全体の紹介や自然環境に関する展示施設は、飛鳥地域全体の施設配置や役割分担にかんがみ、当地区が担うべきではないと考えます。
	(5)	当時の生活文化を体験できる施設(4件)	体験工房の詳細を検討する際の参考にさせていただきます。
	(6)	小学生の学習活動に対応する施設(1件)	キトラ古墳周辺地区では、今まで飛鳥地方では機能的に不足している参加型・体験型の能動的な学習活動の展開が求められており、キトラ古墳に関する歴史的な学習とともに飛鳥の風土や文化を楽しく理解するための学習活動に対応することとしております。
歴史的風土の保存創出に関するご意見	(7)	環境教育が体験できる施設(1件)	環境教育プログラムは、現在も当公園で実施しております。キトラ古墳周辺地区が整備されればフィールドの一つとして活用したいと考えております。
	(8)	棚田や古代の森や川、万葉植物による自然的な風景の創出(3件)	森や流れは文化財調査等から得られた史料を基に、往時の風景をほうふつさせるような整備をします。また、現在ある地形や景観をできる限り残す観点から、現在棚田になっているところは棚田らしさを保全します。
サービス受益施設等に関するご意見	(9)	明日香村の地場産品を活用した飲食物販施設(7件)	体験学習館又は体験工房で展示しながら提供する方法などを検討する際の参考にさせていただきます。
	(10)	宿泊施設(2件)	宿泊に関しては、村内の民宿やペンション、祝戸荘などで対応することとしております。
	(11)	園内移動手段、バリアフリー対策(3件)	エントランスからキトラ古墳や於美阿志神社まで歩いて10分以内程度で行けますので園内移動手段は考えておりません。また、公園は元の地形をできるだけ改変しないで整備しますが、園路勾配は車椅子の通行が可能なものに抑えるなど、できる限りバリアフリーに努めることとしております。
	(12)	歩行者専用園路(1件)	園路は公園管理のためなどの場合を除き、車両の乗り入れは認めませんので、散策やジョギングを安全にお楽しみいただけるものと考えております。
	(13)	休憩所、トイレ、給湯施設(4件)	園内の詳細な計画、設計を検討する際の参考にさせていただきます。
	(14)	ボランティアガイド(1件)	体験学習館の詳細を検討する際の参考にさせていただきます。また、明日香村内にはボランティアガイドが組織されておりますので、連携を図ってまいりたいと考えております。
	(15)	村民が利用でき、明日香村の良さを理解できる施設(1件)	公園全体が明日香村の良さを表現できるものでありたいと考えております。
キトラ古墳に関するご意見	(16)	キトラ古墳壁画実物の展示(7件)	今後の保存展示方法等については文化庁の委員会で検討が行われているところであり、その結果を踏まえ、国営公園としてもできることがあれば協力してまいりたいと考えております。
	(17)	キトラ古墳内部の観察(2件)	キトラ古墳の壁画は石室内からはがされ、適切な保存処理が行われますが、石室に戻すことは現時点では困難と聞いております。

2) 基本計画案に関するご意見について

「キトラ古墳周辺地区基本計画案」についての自由意見では、以下のご意見が寄せられました。

キトラ古墳周辺地区整備事業の進めかたに関するご意見（10件）

基本計画検討委員会での検討事項やアンケートの方法についてのご意見をいただきました。

基本計画検討委員会で検討された基本計画案について、今回お寄せいただいた皆様のご意見を元に必要な修正を行い、その成果をもとに国土交通省が基本計画を決定することとしております。

キトラ古墳周辺地区整備事業のありかたに関するご意見（9件）

公園整備の是非や地元との連携等についてのご意見をいただきました。

キトラ古墳周辺地区は特別史跡となったキトラ古墳周辺の環境を保全することを第一義に考えて整備します。その役割は現在の4地区や他の施設が果たすことはできません。また、キトラ古墳を鑑賞に見えるお客様に必要なサービスを提供する施設を整備しますが、現在ある地形や景観をできる限り残し、必要最小限の整備を心がけることとしております。

歴史的風土の保存や景観形成に関するご意見（44件）

現在の風景の保全と景観と調和した施設整備についてご意見をいただきました。

キトラ古墳周辺地区は特別史跡となったキトラ古墳周辺の環境を保全することを第一義に考えておりますが、キトラ古墳を鑑賞に見えるお客様に必要なサービスを提供することとしています。これにかかわる施設整備につきましては、現在ある地形や景観をできる限り残し、必要最小限の整備を心がけます。

歴史学習・体験学習に関するご意見（10件）

体験施設の高松塚古墳や他施設との関係についてご意見をいただきました。

体験的歴史学習施設につきましては、キトラ古墳の作られた時代背景を楽しみながら学ぶことができ、いつでも、誰でも体験できる場所にしたいと考えております。また、他の歴史学習施設と連携した展示やイベントの開催を検討しております。

施設配置・形態に関するご意見（9件）

体験学習館と駐車場の位置、規模、デザインについてご意見をいただきました。

両施設につきましては、周囲から見えにくく、古墳の鑑賞にも影響のない場所を選択しており、歴史学習や周辺部の土地利用や動線からも最適な位置と考えます。規模やデザインはなお景観に影響を与えないよう慎重に検討することとしています。

管理運営に関するご意見（6件）

公園でのイベントと情報発信、維持管理費用の低減などについてご意見をいただきました。

キトラ古墳が含まれる特別史跡区域内は文化庁により管理されますが、公園内の維持管理につきましては、特別史跡区域と協調しながら古墳周辺の環境保全を図るとともに、来園者やボランティアが気軽に維持管理に参加できるプログラムを検討しております。

キトラ古墳周辺地区の周辺部に関するご意見（10件）

檜隈寺跡や高取町城下町との連携、交通アクセスについてご意見をいただきました。

飛鳥地方西南部に点在する歴史的資源を体験的歴史学習の活動に取り込み、新たな周遊ルートを形成できるものと考えております。また、交通アクセスは、明日香村内を運行している「かめバス」との連携を高めることにより、国営公園の各地区や飛鳥駅へのアプローチを快適にしていきたいと考えております。

基本計画案に関するご意見と回答

区分	番号	ご意見の分類	ご意見への回答
キトラ古墳周辺地区整備事業の進めかたに関するご意見	(18)	基本計画検討委員会とはどのようなものか。(1件)	キトラ古墳周辺地区基本計画検討委員会は、キトラ古墳周辺地区の基本計画を検討するため国土交通省が(社)日本公園緑地協会に委託した業務の中で同協会が設置した委員会で、学識経験者、行政関係者等で構成されています。
	(19)	基本計画検討委員会で検討された事項は、どのように反映されるのか。(1件)	これまでに検討された成果が現在意見募集としてお示ししております基本計画案に集約されております。今後は、皆様のご意見を元に必要な修正を行い、委員会としての結論を出していきます。国土交通省は委員会の成果をもとに基本計画を決定することとしております。
	(20)	アンケートの募集期間が短すぎる。(1件)	今回のアンケートは、公共事業を進めるに当たり国民のみならず皆様のご意見・情報を考慮して意思決定を行う手続きの1つで、その意見募集の期間は1ヶ月間が通例となっております。
	(21)	公園の完成時期はいつごろか。(2件)	今回提示いたしました基本計画案および皆様から寄せられましたご意見をもとに、キトラ古墳周辺地区の開園に向けて各関係機関との調整を図っており、具体的な開園時期は事業に着手する段階で決まっております。
	(22)	基本計画と個別施設を結ぶ戦略を具体的に示すべき。(1件)	紙面の制約もあり、検討していることの全てをご覧いただくことができません。具体的な内容は当公園のホームページに掲載しております基本計画検討委員会資料でご確認ください。
	(23)	表現が抽象的で具体的なイメージがつかめない。(2件)	
	(24)	夢プランや一般からの意見を、基本計画案の中で実現してほしい(1件)	今回のパブリックコメントで寄せられましたご意見は、この基本計画の策定の後の実施段階においても参考にさせていただきます。また、夢プランなど一般の皆様の参加の機会を活用し、ご意見を頂戴してまいります。
	(25)	村民の立場を考慮し、整備には国の補助が必要。(1件)	公園を設置する大字の住民の方々をはじめ、村民の皆様のご意見を充分に取り入れて整備してまいります。また、当公園の整備・管理は全額国費によって行われます。
キトラ古墳周辺地区整備事業のありかたに関するご意見	(26)	つまらない整備だから、又は飛鳥の風景が破壊されるから、公園として整備する必要はない。(6件)	キトラ古墳周辺地区は特別史跡となったキトラ古墳周辺の環境を保全することを第一義に考えて整備します。その役割は現在の4地区や他の施設が果たすことはできません。また、キトラ古墳を鑑賞に見えるお客様に必要なサービスを提供する施設を整備しますが、現在ある地形や景観をできる限り残し、必要最小限の整備を心がけることとしております。
	(27)	ほかに財政を振り向けるべき課題(公園外の景観保全が優先というご意見もある。)があるから、公園を整備すべきではない。(2件)	キトラ古墳は我が国を代表する貴重な文化財であり、適正な保存策が講じられるようになれば鑑賞に訪れるお客様も増えますので、古墳周辺の環境を保全するとともにお客様に楽しんでいただける空間として今この時期に整備する必要があります。
	(28)	地元が反対しているのだから整備すべきではない。(1件)	地権者の皆様からは個別に様々なご意見ご要望をいただいております。解決に時間を要する事柄もありますが、地元の総意としては公園の整備自体に賛同をいただいております。
歴史的風土の保存や景観形成に関するご意見	(29)	施設を造る必要はない。現在の自然や風景を維持すべきである。周囲の開発を誘発するというご意見、その点を基本計画検討委員会で深く議論してほしいというご意見もある。(25件)	キトラ古墳周辺地区は特別史跡となったキトラ古墳周辺の環境を保全することを第一義に考えて整備しますが、キトラ古墳を鑑賞に見えるお客様に必要なサービスを提供する施設を整備します。これらの施設は、現在ある地形や景観をできる限り残し、必要最小限の整備を心がけます。公園の周囲は従来どおり明日香法、風致条例等により歴史的風土を保存する措置が取られており、無秩序な開発は起こらないものと考えております。
	(30)	イベント広場や建築物などの人工的、現代的なデザインの施設は造らず、又は古墳から離し、従来の歴史的な風土景観を保全すべき。(8件)	文化財周辺の環境保全を第一義に考えておりますので、可能な限りご指摘のような方向で整備します。イベント広場は体験学習館と対になって活用するため、この場所に計画しております。広場はキトラ古墳や平田阿部山線より数メートル窪んだ位置にあり、キトラ古墳の鑑賞には影響がないものと考えております。また、キトラ古墳の歴史的背景や当時の生活文化を体験するための若干の建築物を設置しますが、いずれも現地形を生かし飛鳥の眺望に支障にならないような位置と規模を決めることとしております。

区分	番号	ご意見の分類	ご意見への回答
歴史的風土の保存や景観形成に関するご意見	(31)	人が集まるとゴミや外来植物、雑菌が持ち込まれるから、古墳を便利にせず人に見せないように保存すべき。(2件)	キトラ古墳は我が国を代表する貴重な文化財であり、適正な保存策が講じられるようになれば鑑賞に訪れるお客様も増えることが見込まれます。これに対し公園の整備は古墳周辺の環境を保全するためであり、お客様へサービスを提供することは周辺の住民の皆様にご迷惑をおかけしないためでもあります。また、ごみなどは公園管理の基本でもありますのでしっかりと対応してまいります。
	(32)	地域固有の、又は古代の植生を復元し、昔ながらの又は素朴さ、懐かしさの味わえる公園とすべき。(8件)	文化財周辺の環境の保全を第一義に考え、現在ある地形や景観をできる限り残し、必要最小限の整備を心がけます。公園内は往時の植生の再現や、万葉植物、春や秋の七草などの在来草本種による修景を行い、飛鳥らしさを追求することとしております。
	(33)	平田阿部山線から見た景色を保全してほしい。(1件)	公園の整備により平田阿部山線の沿道にエントランス及び管理に関する施設が設置されますので、植栽の工夫などにより景観の変化を極力抑えるようにします。
歴史学習 体験学習に関するご意見	(34)	体験施設はキトラ古墳との関連が薄いのでやめるべき。農業体験はオーナー制度があるというご意見もある。(4件)	体験施設はキトラ古墳が作られた時代の人々の生活文化を体験することによって、キトラ古墳の作られた時代背景を楽しみながら学んでいただくことを意図して計画しております。また、農業体験は計画地が農地であったところを活かし、オーナー制度に参加できなかった多くのお客様にも等しく農業体験を楽しんでいただきたいと考えております。
	(35)	利用体験型の施設は、利用者側からのチェックが必要。(1件)	ご指摘のとおり、詳細の検討時から供用開始後に至るまで、お客様側からの評価をチェックしてまいります。
	(36)	リピーターが集まる公園にしてほしい。(2件)	体験学習館の展示及びイベント等の設計の中で検討しております。
	(37)	高松塚古墳と共通する内容のことは集約すべき。(1件)	高松塚周辺地区では高松塚古墳に関する展示を行う高松塚壁画館がありますが、キトラ古墳周辺地区では高松塚古墳を含めた背景となる文化等について掘り下げた展示を集約して行い、高松塚壁画館は基本的にこれまで通りの展示をします。
	(38)	既存他施設をもっと活用利用すべき。(2件)	飛鳥地域にはいくつかの歴史学習施設が開設されておりますが、それら各施設との役割分担とネットワークを考慮しながら歴史解説の内容や手法を検討しております。
施設配置 形態に関するご意見	(39)	高松塚、甘樫丘地区は少し狭いので、家族で楽しめるような公園を造ってほしい。(1件)	キトラ古墳周辺地区は地形が複雑になっていますので、石舞台地区のような広々としたイメージではありませんが、飛鳥らしい田園環境を生かしながらその魅力を一層引き立てる修景等を行い、ゆったりくつろげる空間を整備します。
	(40)	体験学習館の位置が古墳に近すぎる。(3件)	体験学習館を計画している場所は古墳のすぐ裏側にありますが、キトラ古墳の一部を成すものではなく自然地形と聞いております。周囲から見えにくく、古墳の鑑賞にも影響のない場所を選択しており、古墳の鑑賞と古墳を題材にした歴史学習を一体的に行うためにも最適な位置と考えます。規模やデザインはなお景観に影響を与えないよう慎重に検討することとしています。
	(41)	体験学習館は屋根を低くして照明も極力抑えてほしい。(1件)	体験学習館の規模やデザインは景観に影響を与えないよう慎重に検討してまいります。
	(42)	観光客の自動車の受入対策を十分にしてほしい。(1件)	これまでの国営飛鳥歴史公園の来訪者数の推移などからキトラ古墳周辺地区の駐車台数を算定し、自家用車と観光バスのそれぞれに対応する駐車場を整備します。
	(43)	駐車場は景観を損なうので地下又は半地下にすべき。(1件)	地形的に平田・阿部山線にアクセスできる場所が乏しい中、駐車場を計画している場所が周囲からよく眺望され景観上の影響が大きいことは認識しております。駐車場の床だけでなく、植栽帯の配置等により車があっても景観に影響されにくい整備を行います。
	(44)	施設整備はなるべくリサイクルできるもので。(1件)	ご指摘のような方向で整備します。
	(45)	電線、電柱は地中化すべき。(1件)	公園内についてはご指摘のような方向で整備します。

区分	番号	ご意見の分類	ご意見への回答
管理運営に関する意見	(46)	埋蔵文化財の発掘そのものを公園のイベントとしてはどうか。(1件)	公園内の埋蔵文化財の発掘そのものをイベントとして活用することですが、発掘には専門的知見が必要ですので体験参加型のイベントとしてどのようなことが可能か明日香村など関係機関と検討します。
	(47)	維持管理に費用のかからないようにしてほしい(1件)	体験工房でのものづくりや農業体験を通して、来園者やボランティアが気軽に維持管理に参加できるプログラムを検討しております。
	(48)	利用制限を緩和してほしい。(1件)	文化財周辺の環境保全を第一義に考え、お客様にはゆったりくつろげる空間に整備しますので、ご利用には多少の制限をお願いする場合があります。なお、隣接地で明日香村が計画しております近隣公園ではスポーツやレクリエーション施設を整備すると聞いております。
	(49)	夜間も散歩できる安全な場所を確保すべき。(1件)	柵をめぐることは好ましくないので一部の施設を除いては夜間も閉鎖しません。安全上必要な照明等の設置を検討します。
	(50)	情報誌の発行、Netなどで情報発信の強化を図ってほしい。(2件)	飛鳥へは全国からお客様がお見えになりますので皆様に行き渡るような情報誌を発行することは難しいのですが、現在開設しております国営飛鳥歴史公園のホームページがありますのでご活用下さい。 http://www.asuka-park.gr.jp/
キトラ古墳周辺地区の周辺部に関する意見	(51)	古墳の管理方法に対するご意見(4件)	キトラ古墳が指定されている特別史跡の区域内は文化庁により管理されることとなっています。公園はその周辺にあって周辺の環境保全を第一義に考え整備することとしております。また、古墳の保存策が決まっていりましたら公園として必要な対応をしてまいります。
	(52)	檜隈寺跡や於美阿志神社を含めるべき。(2件)	神社は宗教施設ですので公園に含めることはできませんが、於美阿志神社は渡来人のよりどころであったと云われる檜隈寺の遺構が眠る場所でもありますので、体験的歴史学習の活動の中で活かすこととしております。
	(53)	地区間を結ぶ交通手段が必要。(1件)	明日香村内は現在明日香村及び奈良交通が主体となって村内をめぐる「かめバス」を運行しており、現在でも公園の各地区にアクセスしております。
	(54)	平田阿部山線の北部の拡幅を。(1件)	ご指摘の道路拡幅は、奈良県により平成17年度の完成を目的に事業を実施しております。
	(55)	高取町側からのアクセスと高取城下町を結ぶ周遊ルートを整備すべき。(2件)	公園へのアクセスルートとして壺阪山駅を念頭に置き、必要なインフラの整備について高取町など各関係機関と相談をさせていただいております。また、高取町はご指摘のような歴史的文化的資源を豊富に有しており、新たな周遊ルートを形成できるものと考えております。